

第18回大気環境学会九州支部研究発表会プログラム

第11回室内環境学会九州支部研究発表会プログラム

平成30年(2018年)1月26日 九州大学応用力学研究所 W601号室
(福岡県春日市春日公園6-1)

特別講演 13時30分から14時20分

黄砂の疫学研究—最近の知見と曝露予防へ向けて

橋爪 真弘 先生 (長崎大学)

一般研究発表 14時30分から17時00分

室内環境部門

黄砂付着真菌のアレルギー誘発能と黄砂との共曝露影響について

○定金香里, 市瀬孝道(大分県立看護科学大学), 牧輝弥(金沢大学)

インジウム化合物のラット気管内投与による肺影響評価

○田中昭代、平田美由紀、松村 渚(九州大学大学院医学研究院)、
古閑一憲、白谷正治(九州大学大学院システム情報科学研究院)

光触媒によるタバコのセカンドハンドスモークとサードハンドスモークの脱臭の検討

○佐藤 博(長崎国際大学) 他

大気環境部門

福岡平野における局地的な前線にともなう大気組成の短時間変動

○高島久洋, 原圭一郎, 白石浩一, 西田千春, 林政彦(金沢大学),
藤吉康志(北海道大学), 吉野彩子, 高見昭憲(国立環境研究所),
山崎明宏(気象研究所)

最近の北九州地域の大气汚染の特徴

嵐谷奎一(産業医科大学)、○石崎亜衣・大堀泰輔・加留部玉緒・
城戸理奈子(明治学園高等学校)

エアロゾル版再解析プロダクト - The Japanese Reanalysis for Aerosol (JRAero))

○弓本桂也 (九州大学応用力学研究所、) 田中泰宙、大島長、
眞木貴史 (気象研究所)

PM_{2.5}越境汚染の最近の傾向について

○鶴野 伊津志 (九州大学応用力学研究所) ほか

一般発表は講演 15 分、質疑 5 分です。ご協力ください。

(懇親会の案内)

17 時 30 分より 九州大学筑紫キャンパス・喫茶部 (会場から徒歩 5 分)